

「うつのみや学校マネジメントシステム」学校評価書（計画）

宇都宮市立清原北小学校

※ 網掛けのない部分が計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

「人間尊重の教育」を基盤に、自ら考え正しく判断し、豊かな心をもってたくましく生きる児童を育成する。

【考え深く】

【こころ豊かで】

【たくましく】

活用期 ○ 自ら考え工夫する子 ○ こころ豊かで思いやりのある子 ○ 気力と体力のあるたくましい子
基礎期 ○ 自分で考え学習する子 ○ 親切で思いやりのある子 ○ 元気でがんばる子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

『小規模特認校として、保護者や地域から信頼され協力し合いながら、夢と理想をもって共に成長していく学校』

- 児童一人ひとりが目当てをもって、生き生きと学習や活動に取り組み、成就感や達成感を味わうことのできる学校
- 児童のよさや個性が発揮でき、お互いに認め合い、励まし合いながら伸びていこうとする気風が満ちている学校
- 児童自らが、体力・健康・食を関連付けた望ましい生活習慣を身に付け、気力と体力が充実している学校

3 学校経営の方針（中期的視点）

- ① 小規模特認校として、学校・家庭・地域が互いに連携し信頼関係を深めながら、地域の教育力の充実を図る。
- ② 個に応じたきめ細かな指導により、基礎学力の定着を図る。
- ③ 児童と達成感や成就感を共有し合うことにより、「学ぼうとする力」を育成する。
- ④ 課題解決や目標達成のための資質・能力「自己実現力」を育成する
- ⑤ 認め合い、励まし合い、協力し合える豊かな人間関係を構築し、「よりよく生きようとする力」を育成する。
- ⑥ 体力・健康・食に関する望ましい生活習慣を構築し、心身共に「健康的な生活を創ろうとする力」を育成する。
- ⑦ 専門職として自己研修に努め、教科・学級・学校経営の適正化を図り、協働性を高める。

4 今年度の重点目標（短期的視点）

（学 校 運 営）

- 小規模特認校6年目となり、基礎学力の充実を図り地域でよりよく生きようとする児童の育成を目指すことにより、保護者や地域との信頼・協力関係の向上を図る。

（児童生徒指導）

- 基本的な生活態度を身に付け、思いやりや奉仕の心をもった児童の育成

（健康・体力）

- 体力・健康・食を関連付けた望ましい生活習慣をもった児童の育成

（学 習 指 導）

- 基礎基本の充実を図り、進んで他者と関わりながら学習しようとする児童の育成

5 自己評価（Aは共通評価指標、Bは学校独自評価指標）

（評価指標の【全】は、全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。【全】 【数値指標】 A1 対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 1学級20人程度の少人数学級により、個に応じたきめ細かな指導を実践し、「学ぼうとする意欲」の向上を図る。		【達成状況】
	A2 教職員は、組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。【全】 【数値指標】 A2 対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 協働性や目標達成を指向した教育実践及び自己研修に努める。		【次年度の方針】

学校運営の状況	A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕 【数値指標】 A3対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 道徳や特別活動を通して、身近な生活改善のための課題解決学習を充実させ、安心・安全・安定したより豊かな人間関係を構築する。	
	A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。〔全〕 【数値指標】 A4対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 日常の授業実践を重視するとともに、モジュール学習や学習相談タイムを活用し、児童の学習状況の的確な把握、学習内容の確実な理解と定着を図る。	
	A5 日課、授業、学校行事など教育課程は、適切に実施されている〔全〕 【数値指標】 A5対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 児童の学習疲労や興味関心、KASAとの接続を考慮した教育課程の実践を図る。	
	A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、「地域の学校づくり」が進められている。〔全〕 【数値指標】 A6対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 授業参観・自由参観日・保護者懇談・きよきた聴講生制度・学校通信（6種）・学級通信・ホームページの充実を図る。	【達成状況】
	A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕 【数値指標】 A7対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 3連携プログラム「秋季大運動会・きよきた船頭まつり・船頭物語」の充実を図る。	【次年度の方針】
	A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕 【数値指標】 A8対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 学習意欲や活動欲の向上を図るため、学習情報や児童作品の提示を工夫するとともに、衛生・心の面からの環境整備にも努める。	
	A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている〔全〕 【数値指標】 A9対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 学校課題の設定や現職教育の充実及び3アクションプランの実践を通して、教職員の資質の向上を図る。	
	B1 地域学校協議会の充実を図る。 【数値指標】 行事アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 「きよきた夢育基金」を新設するとともに、地域学校協議会を中心とし、地域関係団体との連携強化を図る。	

教育活動の状況	生 活	A10 元気にあいさつし、気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕 【数値指標】 A10 対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 教職員の率先垂範、児童自身の取り組み、保護者への啓蒙により、より心に響く言語環境の充実を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	健康・体力	A11 毎日朝ごはんを食べ、好き嫌いのない食事をしている。〔全〕 【数値指標】 A11 対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 食育の推進と健康増進、体力向上を関連させた健康指導SUKU2プランの一層充実を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
	学 習	A12 授業に熱心に取り組む、基本的な学習態度・技能が身に付いている。〔全〕 【数値指標】 A12 対応共通アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 方法としての他者評価や自己評価、規準としての絶対評価や相対評価を生かしほめて認めながら、継続的な個人内評価を充実させる。	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等		B2 コミュニケーション力の育成に努めている。 【数値目標】 会話科アンケートにおける肯定的回答80%以上	○ 会話科や総合的な学習、「4 船頭プログラム」の実践により、地域の教育的素材（伝統・自然・人）に触れ、コミュニケーション力の育成を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）